



# やぎはし

輝翔学園  
柳橋小学校だより  
令和6年10月16日  
第7号

学校教育目標 広い視野と豊かな感性をもち たくましく生きる児童の育成

## 🎃10月🎃 2学期の始まり

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

10月11日（金）に第1学期終業式を、15日（火）に第2学期始業式を行いました。学校でもこれまでの努力を認め称賛するとともに、一人一人に助言・支援しながら励まし、目標をもって努力できるように努めてまいります。2学期もご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 1学期を振り返って

### 【校長先生の話】

昨日の夜、校長先生のお友達のお医者さんと「神様まって・お花が咲くから」の映画について話をしました。日々、救える命、そうでない命と向き合った仕事をしている彼女がこんなことを言っていました。「生きているだけで幸せなのに、人間は、すぐに欲張りになるよね。わたしもそう、あー、だめだめ、自分も欲張りだ。今、自分が生きていることに感謝したら、それ以外のことは望まずに済むのに。」と。このことは、時々考えるそうです。

今日は、1学期の終わりです。節目の日です。生きている。そして、その上で、いろんなことを頑張っている自分、よさを伸ばしている自分をほめてあげてください。今日は担任の先生、おうちの方もみんなのいいところを見て、たくさん褒めてくださると思います。今日は、自分の良いところをじっくり感じて浸る、私は頑張っている、自分はすごいことがあるんだ、と十分感じてください。自慢してください。それがとっても大事です。そうすると、次に頑張りたいという前向きな気持ちがむくむくと湧き上がってきます。周りの人のおかげだと感謝する気持ちも自然に生まれます。恥ずかしがらず今日は先生や家族に「ありがとう」と口にしてみるのもいいと思います。

校長先生もみんなに言いたいです。4月からたくさんのやぎはし、みんなのいいところを見せてくれて、笑顔をたくさんくれて、「みんな ありがとう。」

### 【児童の発表】 一部分抜粋

1年

僕が1学期に一番楽しかったことは、図工で粘土をしたことです。粘土では、ケーキ屋さんを作りました。上手にできてうれしかったです。つぎに、僕が1学期にできるようになったことは、インタラクティブ・スタディです。自分でタブレットを開けて、勉強ができました。これからも、タブレットで、たくさん勉強したいです。2学期は、もっと難しいたし算に挑戦したいです。

3年

私が1学期に頑張ったことは、係活動です。私はかざり係として、教室の飾り付けをしました。私は、どうしたらみんなが楽しく生活できる教室になるか考え、折り紙で教室を飾り付けることにしました。教室に折り紙を飾ると前よりも教室が楽しくなりました。私が1学期に上手いかなかったことは、あいさつです。私は、緊張して声が小さくなってしまいます。これから、緊張しないように、友だちと一緒にあいさつをするようにして、いつかは一人でもできるようにしたいです。1学期はとても満足できたので、2学期も楽しい時間になりたいです。

5年

私は手芸クラブに入っています。クラブでは、フェルトで枝豆のマスコットを作りました。いろいろ考えて工夫することが楽しかったです。また、私は図書委員会に入っています。去年の委員会では後悔したことがあったので、今年は忘れないように自学のカードに仕事がある曜日を書いたり、月曜日にいつやるかを確認したり工夫しました。

2学期には、柳小まつりや宿泊学習があります。柳小まつりでは柳橋地域の魅力をみんなに知ってもらえるようにたくさん発信したり、宿泊学習では、クラスのみならず楽しんだり、いろいろなことをがんばりたいです。

# 2学期の抱負

## 【校長先生の話】

今日は、2学期の始まりの節目です。いいところをさらに伸ばしたり、新たにチャレンジしたいこと考えたり自分を見つめる日ですね。今日は皆さんに「赤い風船」の話をしたいと思います。校長先生は、背中にいつも赤い風船を持っています。持っているというより、あると信じています。その風船は、わたしが何かよい行い・人間らしい行動をしたとき高く舞い上がり、逆に悪いことをすると地面近くまで落ちてしまうらしいのです。

例えば、廊下や教室にごみが落ちていたのに気付いて、何気なく通りかかった私が、ゴミ箱に捨てたとします。すると、赤い風船は、いっぱい膨らんで高くあがっていきます。反対に、「あ、めんどうくさいなあ、手がよごれるしなあなど」と気が付いたのにそのままにしていると、しぼんで床におちてしまうというのです。

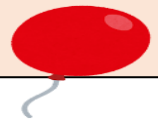
この「赤い風船」の話は、校長先生の大先輩から聞いたお話です。そのお話を聞いてから「自分の赤い風船は今どうしているだろう」と気になってしょうがなくなりました。

自律(じりつ)と他律(たりにつ)という言葉があります。他律とは、また叱られるのが怖いから、人が見ているからなど他人の言葉におびえたり、人を気にしたりして、きまりを守ったり、自分の行動を変えたりすることです。自律は自分自身の中のしっかりとした判断基準で物事を決め、行動することです。しっかりとした基準は、自分勝手な基準ではありません。社会の中で通用しているマナー・ルールに則って自分で判断する基準のことです。

みなさんは、どちらがいいですか。そう、自律する人間になりたいですね。でも、人間は弱い存在で、迷いがでたり、人に流されてしまったり、人のせいにするような間違った判断をしたりすることもあります。だからこそ、私の大先輩の先生は、私に「赤い風船」をくださったのだと思います。

校長先生は、皆さんに「赤い風船」をプレゼントしたいと思います。もう30年、校長先生は「赤い風船」を持っています。案外、気になりますが、「赤い風船」とともに生活する自分が好きです。皆さんも、自分の行動が、「赤い風船」高く上がっているかと時々考え、心の支えにしてくれたら嬉しいです。

それでは、2学期、皆さんのますますの活躍を期待しています。



## 【児童の発表】 一部分抜粋

2年

私が2学期にがんばりたいことは3つあります。1つ目は算数です。かけ算など難しい計算がたくさん出てくるので、先生の話をよく聞いてがんばりたいです。2つ目は手を挙げることです。1学期は少ししか手が挙げられなかったので、がんばりたいです。3つ目は、漢字です。私は漢字が好きです。ノートに丁寧に練習して覚えられるようにしたいです。

4年

僕が2学期にがんばりたいことは3つあります。1つ目は、運動です。外に出て運動をして健康な体を目指していきたいです。2つ目は、読書です。僕は今年300冊読むという目標があります。なので、1日5冊ずつ本を読んでいきたいです。3つ目は、締め切りです。1日にやる量を増やしたら、終わるスピードが早くなりました。これからもっと早く終わらせたいです。

僕は、上学年として低学年にももっと優しくして10歳らしく成長したいです。

6年

僕が過ごした1学期の学校生活は、運動会や修学旅行、日常生活をみんなで楽しく過ごせました。2学期にもがんばりたいことがあります。1つ目は、ドリルや自学の締め切りです。自分で計画を立てて、終わらなかったということがないようにしたいです。2つ目は、柳橋プラン及び柳小まつりです。僕は環境の自然チームに入っています。調べたことを1つにまとめて、柳小まつりで皆さんに伝えたいです。3つ目は、クラス目標です。学校生活最後のクラス目標なので、クラスみんなで協力し合って達成していきたいです。あと半年間の学校生活なので大切に過ごしていきたいです。そして、悔いなく進志式を迎えて、笑顔で進級できるようにがんばりたいです。

6年

僕が最後の学校生活でがんばりたいことは4つあります。1つ目は、授業です。中学校に行く前に小学校の問題は完璧にできるようになりたいです。2つ目は、委員会です。この学校をより良くするために企画委員会に入りました。自分の役目をしっかり果たし、みんながちゃんとあいさつをするもっと明るい学校にしたいです。3つ目は、下級生と遊ぶことです。低学年などともっと一緒に遊びたいです。4つ目は、柳橋プランです。僕は、歴史文化チームに入っています。柳小まつりに向けて、とても楽しい遊びをたくさん作りしたいと思います。

3月には、6年生16人全員が笑顔のまま卒業したいと思っていますので、2学期もみんなで思い出をたくさんつくりたいです。

